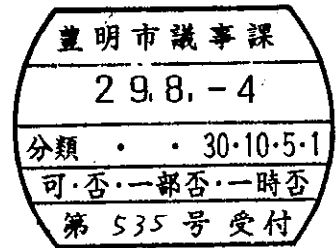


豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書 (1)

議員名 蟹井 智行



平成29年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成29年7月19日	東京都三鷹市役所	<p>コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育の充実・発展について</p> <p>1 人口18.5万人の三鷹市には、元々、小学校が15校、中学校が7校あった。それを平成18年4月に、第二小学校と井口小学校と第二中学校を合わせた「にしみたか学園」という小・中一貫教育校として開設した。</p> <p>続いて平成20年4月に第四小学校と第六小学校と南浦小学校と第一中学校を合わせた三鷹市最大の「連雀学園」と第一小学校と北野小学校と第六中学校を合わせた「東三鷹学園」と大沢台小学校と羽沢小学校と第七中学校を合わせた「おおさわ学園」という3つの小・中一貫教育校を開設した。</p> <p>さらに平成21年4月には、「三鷹の森学園」(五小・高山小・三中)と「三鷹中央学園」(三小・七小・四中)という小・中一貫教育校を、平成21年9月に最後の「鷹南学園」(中原小・東台小・五中)という小・中一貫教育校を開設して、三鷹市内すべての小中学校が、小・中一貫教育校となった。同時に、すべての学校にコミュニティ・スクールを設置して、コミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育を進めることにし</p>

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書（2）

議員名 蟹井 智行

平成29年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成29年7月19日	東京都三鷹市役所	<p>た。つまり、三鷹市の義務教育は、保護者や地域が積極的に学校運営に参加するコミュニティ・スクールを基盤とし、複数の小・中学校が一つの学園として9年間切れ目のない教育を実践する小・中一貫教育が特徴となっている。</p> <p>2 三鷹市のコミュニティ・スクールを基盤とした小・中一貫教育校では、各学校ごとに「学校運営協議会」を設置し、学園ごとに「コミュニティ・スクール委員会」を設置している。学園ごとの「コミュニティ・スクール委員会」と学校ごとの「学校運営協議会」のメンバーは、教育委員会が設置する協議機関であり、校長が推薦し、教育委員会が任命する任期が2年で、4任期まで継続可能な非常勤特別職員の身分である。この委員は、学校の基本方針や教育課程等の承認をしたり、教育委員会や校長に意見を言ったりする。また、教員の採用や任用について任命権者に意見を言ったりできる。言うことは言うという、いわゆる「辛口の友人」ともいうべき存在である。主な構成メンバーは、学校代表者、保護者PTA、地域の協力者、学識経験者、住民協議会、地域健全育成団体、民生・児童委員、保護司、おやじの会となっている。</p>

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書（3）

議員名 蟹井 智行

平成29年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成29年7月19日	東京都三鷹市役所	3 学園ごとのコミュニティ・スクール委員会には、評価部会・支援部会・地域部会・広報部会等の部会が設置され、委員の人たちがコーディネートして地域の力を学校教育の充実に生かすとともに、地域の活性化に努めている。つまり、三鷹市のコミュニティ・スクールには、2つの機能があり、一つは、学園ごとのコミュニティ・スクール委員会と学校ごとの学校運営協議会での協議を通じた学校運営への参画という面、もう一つは、教育ボランティア等、学校教育への支援による教育活動への参画という面である。たとえば、「学習アシスタント」である。保護者や地域の協力者が授業に入り、児童・生徒の学習をサポートしたり、習熟度に応じたきめ細かな学習支援をしたりしてきたことにより、学力の向上に結びついてきたという実績がある。また、たとえば、「見守り・サポート活動」である。遠足などの校外学習に、地域の協力者が同行して引率を補助する。地域の力で児童・生徒の見守りや教員のサポートを行うことが、互いの顔が見える関係づくりや信頼の構築にもつながっている。重要なポイントは、「学校と地域が目標やビジョンを共有すること」

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書（4）

議員名 蟹井 智行

平成29年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成29年7月19日	東京都三鷹市役所	<p>「学校と地域がパートナーとして連携・協働すること」これまでの「地域に開かれた学校」から「地域とともにある学校」にすること。この3点である。</p> <p>4 三鷹市の小・中一貫教育について 三鷹市の小・中一貫教育は、義務教育9年間の教育を現行の法制度の下で、既存の小学校・中学校を存続させた形で、コミュニティ・スクールを基盤として、小・中一貫カリキュラムに基づき、系統性と連続性を重視して行い、児童・生徒に「人間力」と「社会力」を培っている。具体的には、中学生が小学校を訪ねて、学習支援や交流活動を行うことにより、小学生には中学生と触れ合う貴重な機会となり、中学生には年長者としての自覚や地域の一員としての役割を果たす「社会力」を身につける場となっている。また、小学生が中学校を訪ねて、部活動体験をすることによって、小学生のうちから中学校を身近に感じる経験をすることができ、中学校入学後の環境や生活・心身の変化にスムーズになじめるようにしている。また、小学校の教員も中学校の教員も児童・生徒の義務教育9年間の教育を「本務として」責任をもって行えるよう、全ての教員が学園の小・</p>

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書（5）

議員名 蟹井 智行

平成29年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成29年7月19日	東京都三鷹市役所	中学校両方の教員として東京都教育委員会から「兼務発令」されており、小学校と中学校の相互乗り入れ授業ができるようにしている。つまり、小学校の先生が中学校へ出かけて授業を行う、中学校の先生が小学校へ出かけて授業を行うことができるようにしている。先生が自分のクラスから抜けてしまうのを補うため、市費の負担で後補充補助教員を採用し、抜けたところに講師として充てている。1校につき週11時間×40週×22校+交通費+共済費分の非常勤講師代をみており、この予算が、年間、2千2百56万円とってある。こういうような小・中一貫教育の大きな成果として、小学校卒業後の中学校進学に伴う変化への不適應、いわゆる中一ギャップが少なくなり、不登校出現率が、小・中一貫教育開始以降、東京都内の平均と比べて大幅に減少している。（東京都内の中学校不登校出現率平均は、3.17%、それに対して三鷹市内中学校の不登校出現率は、0.68%）これは、素晴らしい成果だと思える。

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書（6）

議員名 蟹井 智行

平成29年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成29年7月20日	東京都立川市立第一小学校	<p>第一小学校建替事業について</p> <p>立川市立第一小学校は、明治3年3月3日に創立された、立川市内で最も古い学校で、校舎の老朽化に伴い建替が必要となってきた。そこで、平成25年2月から第一小学校の建て替え工事をはじめ、平成26年8月には、学校を開校し、平成27年3月に校庭の整備や通学路設置等のすべての工事を完了した。建替に伴い、第一小学校の校舎に柴崎図書館（地域の図書館）・柴崎学習館（地域の公民館）・柴崎学童保育所を併設し、立川市初の学校と社会教育の複合施設とした。複合化のメリットを生かすよう、陶芸室を学校と学習館の共有スペースに設置したり、学校図書館と柴崎図書館を隣り合わせに配置し、児童は行き来できるようになっている。学校は、授業に合わせて教室のレイアウトを変えられるようになっており、普通教室は、入り口の壁がないオープン教室になっていた。また、学年ごとに少人数学習や学年集会ができるようにワークスペースが設置されており、非常にゆったりとした使いやすい配置になっていた。その他にも、テラスや中庭があり、自然採光で明るく風通しの良い教育環境とな</p>

(注) 別紙添付も可能とします。


(注) 本報告書は5年間公開します。

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書（7）

議員名 蟹井 智行

平成29年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年 月 日	視察先	視察項目及び成果等
平成29年7月20日	東京都立川市立第一小学校	<p>っていた。校長室に入れていただきお話を伺ったが、廊下からもガラス張りのため中が丸見えで、運動場側も全面ガラス張りのため、子どもたちから丸見えの状態であった。どの教室や部屋も開放的という印象を受けた。体育館にも入れていただいたが、クーラーが完備されていて、夏休み前の終業式が翌日であったが、熱中症で子どもが倒れるなどという心配は、全く必要なかった。すべての建設に50億円かかったという第一小学校は、とてつもなく素晴らしい校舎であった。</p> 

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。